

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
岸和田丘陵周辺地区

令和2年12月

大阪府岸和田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	事業区域における企業数	社	0	10	13	確定 ●	○	あり	18	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	インフラ整備について、業務地エリアを先行的に進めたことにより、早期に積極的な企業誘致に取り組めたことや、東日本大震災による安全な内陸部へのニーズの高まりも追い風となり、多数企業との契約、操業につながった。
指標2	事業区域内定住人口	人	0	200	0	確定 ●	×	あり	11	R2年3月	×	住宅用地の整備が土地区画整理事業工程上、後年度にならざるを得なかったことが目標未達成の要因となった。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	定住人口の確保に向けた住宅開発事業者は確保できたものの、住宅用地の整備が土地区画整理事業工程上、後年度にならざるを得なかったことが目標未達成の要因となった。
指標3	まちの満足度	%	0	50	55~88	確定 ●	○	あり	55~71	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	構想、計画から長年のまちづくりが実を結び、まちの骨格が形成されたこと、住環境と操業環境に配慮したまちづくりが進んだことが評価されたが、今後のまちづくりへの期待値もきんだ評価となっている。
指標4	地域活動の取り組み	回/年	0	4	12	確定 ●	○	あり	13	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成23年に設立した岸和田丘陵まちづくり協議会が、土地区画整理事業や土地改良事業などの面整備を通じて「ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会」に発展した。また協議会の下に、部会が設立され、まち育て支援事業を通じて活発な活動が展開された。
指標5						確定 ●	○	あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	道の駅「愛探ランド」の利用者数(レジカウント通過者数)	人/年	578,376	/	695,462	確定 ●	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地域活動の活性化、区域内の道路の整備などにより、地区周辺の魅力が向上したことが、地区内の道の駅「愛探ランド」の利用者増にもつながっている。
その他の数値指標2						確定 ●	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 ●	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	面的整備の促進	区域内の公園緑地整備 電線類地中化施設の整備 上下水道の整備促進	住宅エリアについては、住宅メーカーからの売却も 進み、建築工事が進む事により定住人口の増加 につながっている。	未完部分のエリアについて、引き続き整備を推進していくことが 求められる。
	周辺環境との調和	市街地と農地を結ぶ区域内道路の整備 イベントの継続的な開催		引き続き事業間協力を密にしながら、造成工事、用排水路整備 工事等を進めるとともに、農地利用に向けた整備を進めていく必 要がある。
	地域が主体となったまち育て活動の推進	竹伐採イベント 植樹イベント 運営委員会		
改善策 ・まちづくりの目標を達成するた めの改善策 ・残された課題・新たな課題への 対応策 ・その他 必要な改善策	住宅エリア、生活利便施設エリアの整備推進	住宅エリア、生活利便施設エリアのインフラ整備		
	防災面や安全に配慮した整備の推進	公園緑地整備 区画道路整備 街灯、防犯灯の整備		

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項